

## 3 全体構想

基本方針を踏まえて中対馬の将来像を示す全体構想図を整理  
実現に向けて必要となる事業や取り組み等を広く抽出

### 3-1 導入機能・施設の検討

「未来づくりへの展望」に示した、中対馬の未来の姿を目指すための5つテーマ(「情報発信」、「リゾート」、「アクティビティ」、「交流」、「滞在」と活用できる地域資源の特性やポテンシャルを踏まえ、未来づくりに向けて想定される導入機能と導入施設を次頁に整理しました。

#### ■未来像の5つのテーマと活用できる地域資源・ポテンシャルの例

<p>&lt;情報発信&gt;</p> <p>○中対馬の価値・魅力を地域の内外に発信し、継続的な磨き上げを図ります。</p>	<p>&lt;活用できる地域資源・ポテンシャルの例&gt;</p> <p>○低未利用地 ○地域住民の声 etc.</p>
<p>&lt;リゾート&gt;</p> <p>○中対馬の豊かな自然を活かし、来訪者に癒しの時間と場所を提供します。</p>	<p>&lt;活用できる地域資源・ポテンシャルの例&gt;</p> <p>○浅茅湾 ○森の空地 ○小学校跡地 ○漁協、農協 ○飲食店 ○公園 ○和多都美神社 ○海神神社 ○製塩所 ○藻小屋 ○峰温泉 ○ハートランド etc.</p>
<p>&lt;アクティビティ&gt;</p> <p>○中対馬の豊かな自然を生かし、五感をフルに使って体験できるフィールドを提供します。</p>	<p>&lt;活用できる地域資源・ポテンシャルの例&gt;</p> <p>○運動公園 ○神話の里自然公園 ○農地 ○林道 ○港湾 ○遊歩道 ○トンネル周辺の旧道 ○小学校跡地 ○山の岩場 ○浅茅湾 etc.</p>
<p>&lt;交流&gt;</p> <p>○来訪者と地域住民の交流機会によって、持続的なファンの獲得を図ります。</p>	<p>&lt;活用できる地域資源・ポテンシャルの例&gt;</p> <p>○小学校跡地 ○周遊観光船 ○まちなかの空き地 ○キャンプ場 ○交通事業者 etc.</p>
<p>&lt;滞在&gt;</p> <p>○ホテル誘致にとどまらない、中対馬のフィールドを活かした中対馬ならではの宿泊スタイルを創出します。</p>	<p>&lt;活用できる地域資源・ポテンシャルの例&gt;</p> <p>○既存の民宿 ○浅茅湾の海上いかだ ○空き家 ○民家 ○低未利用地 etc.</p>

■導入機能・導入施設と産業間連携の方向のイメージ

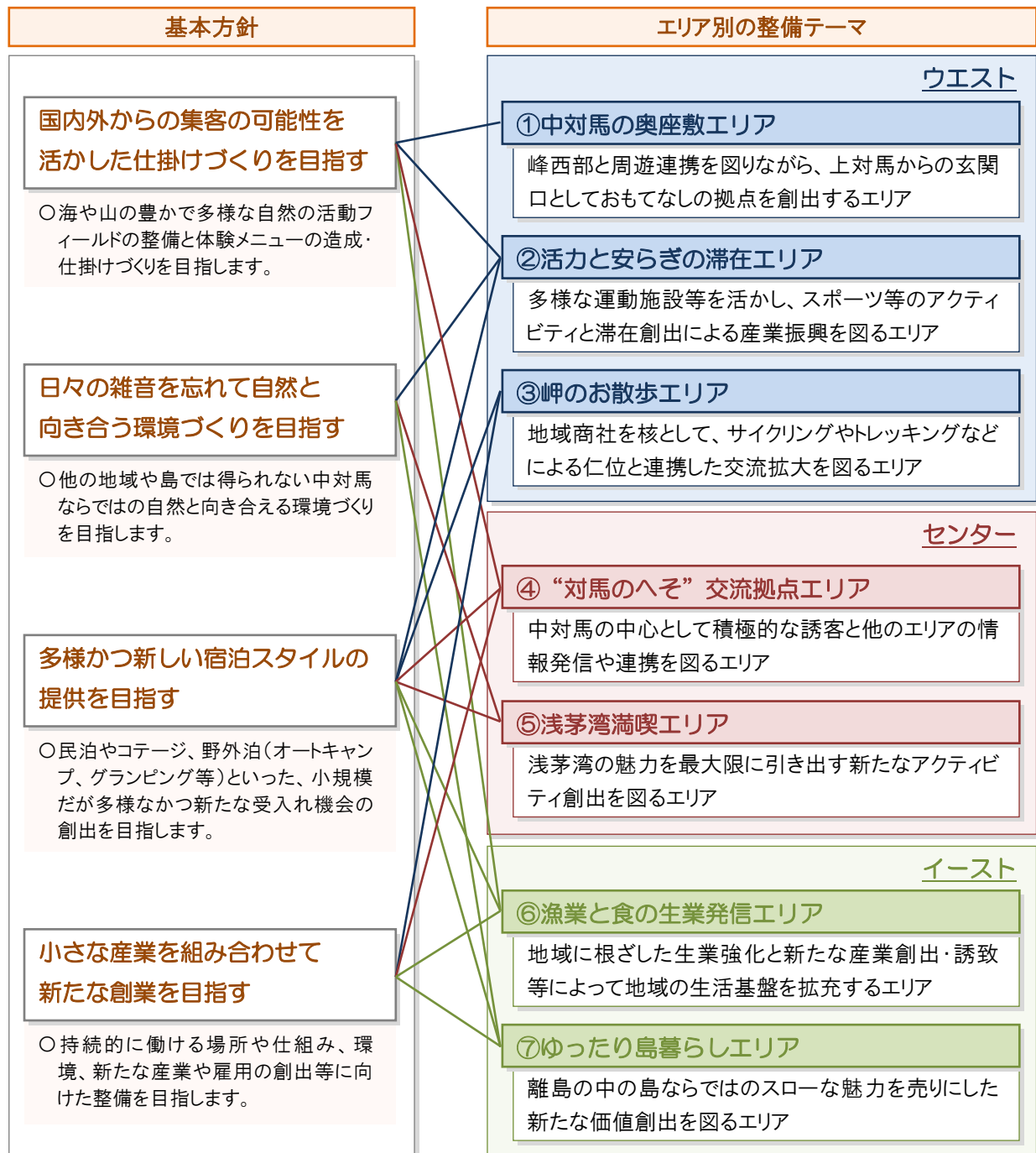


## 3-2 全体構想図

### 3-2-1 エリア別の整備テーマ

4つの基本方針を踏まえ、地域資源の分布や特性等をもとに中対馬を7つのエリアに区分し、整備テーマを設定しました。

#### ■基本方針とエリア別の整備テーマの関係



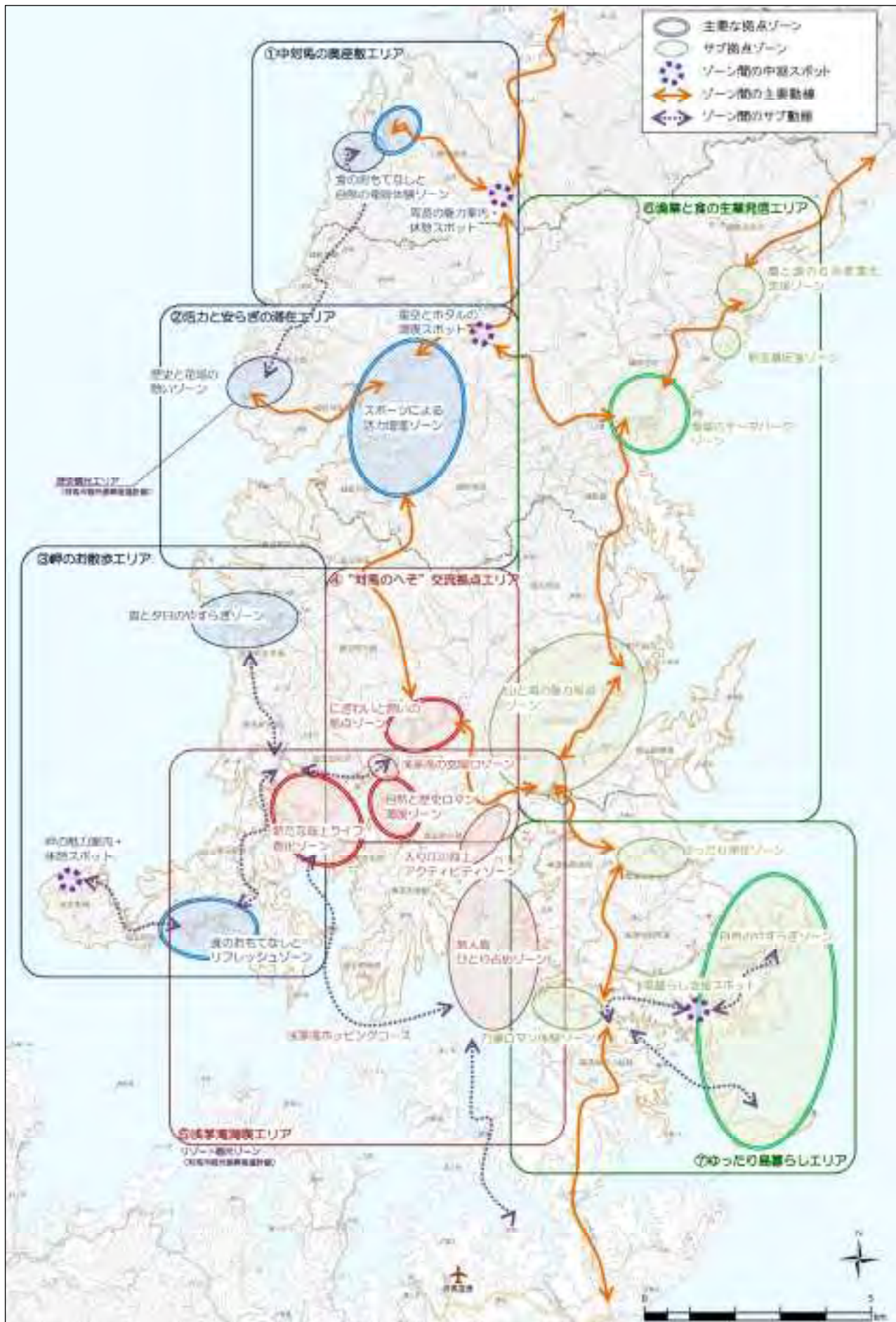
※エリア区分は、第1～2回策定委員会において分けられた3つの地区(ウエスト、センター、イースト)の考え方を踏まえて設定しています。

### 3-2-2 エリア別のゾーニング全体構想図(エリアイメージ)

エリア別の整備テーマを踏まえ、中対馬の全体構想図(エリアイメージ)を整理しました。



■全体構想図(エリアイメージ)



### 3-2-3 エリア別のゾーニング

エリア別の整備テーマを踏まえ、利活用可能な地域資源や動線等を考慮したうえで、未来づくりに向けた整備の方向を示すゾーニング※の考え方を次頁に整理しました。

※「ゾーニング」とは、地域を用途や機能ごとに分けし、相互の関係を考慮して空間のテーマや用途・方針等の位置関係を定めることで、地域のあるべき方向性や将来の姿等の考え方を示すものです。地区開発や敷地配置、住戸内配置など、規模の違いはあっても、地域の空間デザインを考えるうえで基本となります。

なお、本計画では、3つの「地区(ウエスト、センター、イースト)」に対し、それぞれ地域の特徴を踏まえて7つの「エリア」を設定し、さらにエリア内の地域資源や位置関係を考慮して「ゾーン(テーマを持った、ある程度広がりのある“まとまり”）」と「スポット(特定の場所や建物を対象)」に整理しています。

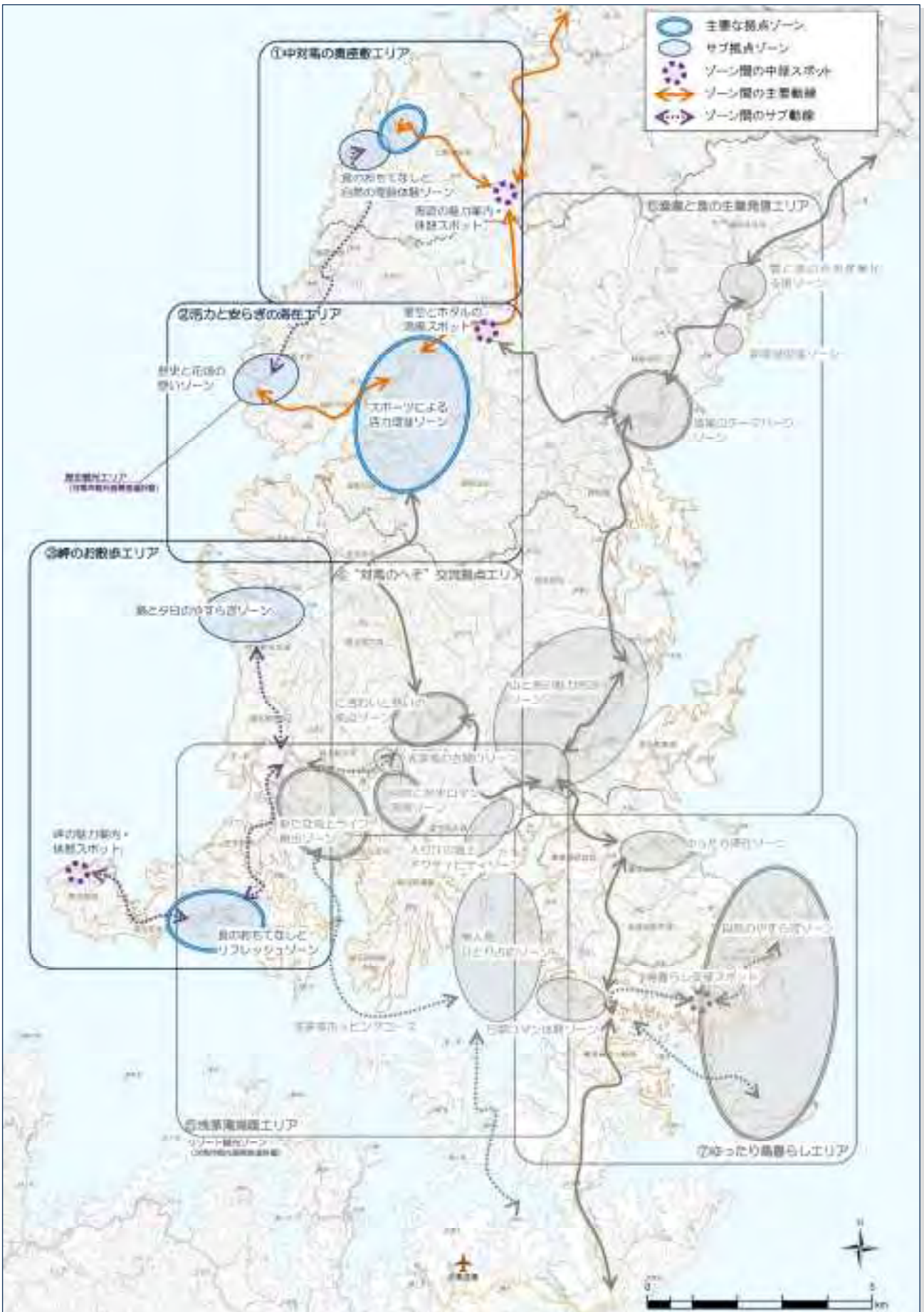
(1)ウエスト地区

1)ウエスト地区のエリアとゾーニングの考え方

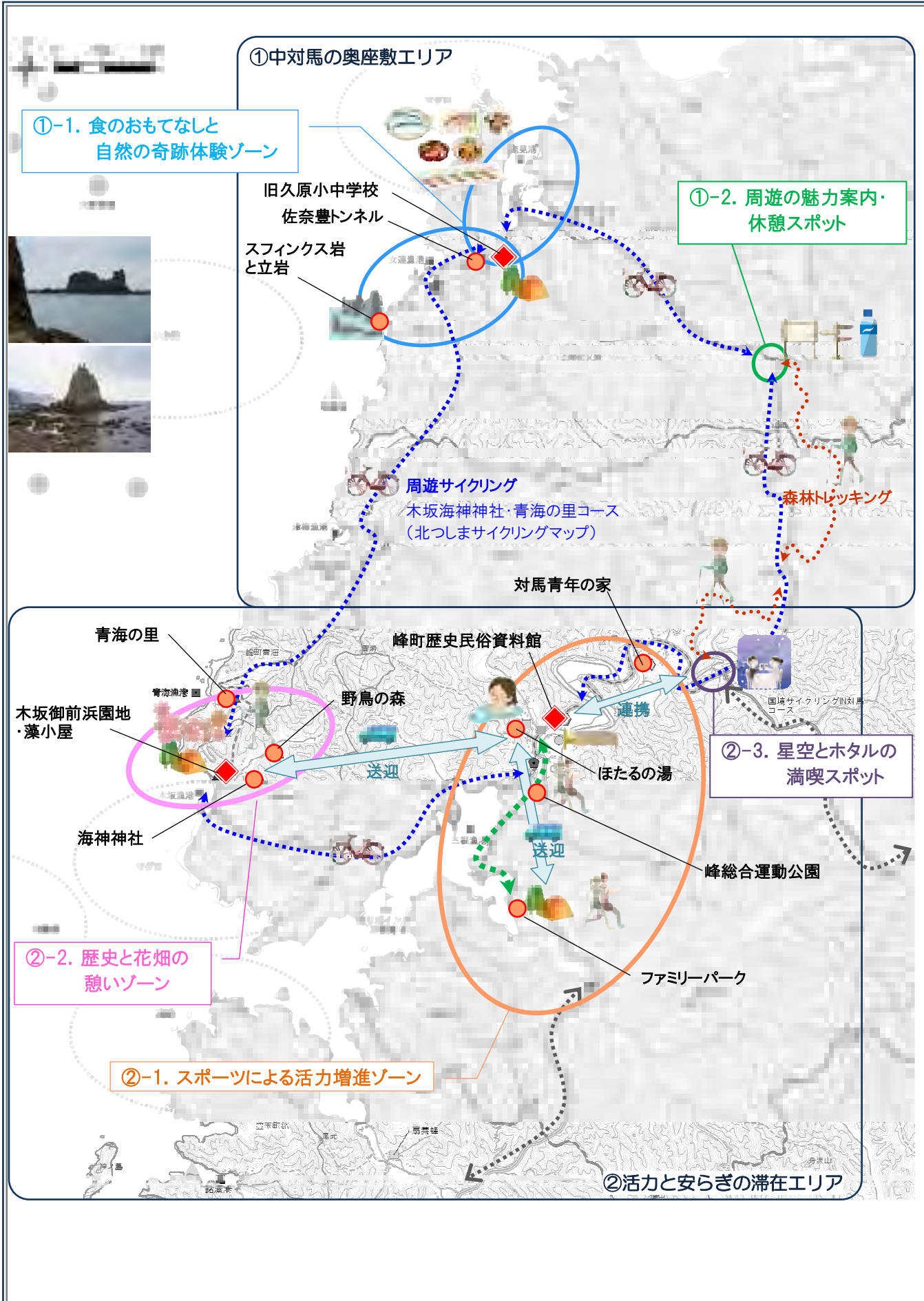
①中対馬の奥座敷エリア	
①-1. 食のおもてなしと自然の奇跡体感ゾーン	鹿見～女連周辺
地元の事業者や地域住民と連携し、食で観光客等をもてなす場の創出と、自然が創り出した近隣の見所と併せて滞在交流等を促進するゾーン	
①-2. 周遊の魅力案内・休憩スポット	鹿見口バス停
北部からの玄関口であることから、中対馬の案内やサイクリングコース等の案内誘導を行うとともに、サイクリング等の途中休憩ができるスポット	
②活力と安らぎの滞在エリア	
②-1. スポーツによる活力増進ゾーン	ファミリーパーク～峰総合運動公園～対馬青年の家
スポーツ合宿等の誘致をはじめ、来訪者や地域住民がスポーツ等のアクティビティを楽しめる場として、滞在交流等を促進するゾーン	
②-2. 歴史と花畑の憩いゾーン	木坂～青海周辺
海神神社や藻小屋、木坂の集落等の歴史深いスポットを周遊したり、風光明媚な景色を楽しみながら心身を癒すことができる場として、滞在交流等を促進するゾーン	
②-3. 星空とホテルの満喫スポット	大久保バス停周辺
漁火や民家など人工的な光源の影響を受けない三根山間部の農地(耕作放棄地等)を活用し、星空やホテル観察、グランピング等を楽しむことができるスポット	
③岬のお散歩エリア	
③-1. 食のおもてなしとリフレッシュゾーン	水崎漁港周辺
対馬地域商社や地域住民と連携し、食で観光客等をもてなす場として、滞在交流等を促進するゾーン	
③-2. 島と夕日のやすらぎゾーン	小綱漁港周辺
地元の産業を体験したり、島の景色や美しい夕日を楽しみながら心身を癒すことができる場として、滞在交流等を促進するゾーン	
③-3. 岬の魅力案内・休憩スポット	池田浜の築堤周辺
中対馬の案内やサイクリングコース等の案内誘導を行うとともに、中対馬の最西端の岬でサイクリング等の途中休憩ができるスポット	



■ウエスト地区のエリアとゾーニングの関係



2)ウエスト地区のエリア別構想図





## ①中対馬の奥座敷エリア

峰西部と周遊連携を図りながら、上対馬からの玄関口としておもてなしの拠点を創出するエリア

## ①-1. 食のおもてなしと自然の奇跡体験ゾーン

- ・マグロ、アカムツなどを提供できる飲食店の整備 →地元水産事業者と連携
- ・情報提供機能の充実 →旧久原小中学校の利活用
- ・話題性のあるトイレや休憩施設の整備
- ・Wi-Fi 環境の整備
- ・写真スポットなどの案内施設の充実 →スフィンクス岩・立岩が見える場所、佐奈豊トンネル
- ・各スポットの鑑賞・安全施設等の整備

## ①-2. 周遊の魅力案内・休憩スポット

- ・サイクルスタンドや自動販売機等、休憩施設の整備
  - ・サイクリングやトレッキングコース誘導などの案内板等の設置
  - ・Wi-Fi 環境の整備
- 鹿見口バス停敷地の利活用

## ②活力と安らぎの滞在エリア

多様な運動施設等を活かし、スポーツ等のアクティビティと滞在機会の創出による産業振興を図るエリア

## ②-1. スポーツによる活力増進ゾーン

- ・スポーツ関連施設の充実化 →ファミリーパーク、峰総合運動公園、対馬青年の家と連携
- ・スポーツ合宿の誘致などに向けた宿泊整備 →ファミリーパーク(芝生広場を活用したキャンプ場)  
→地域の民泊経営者支援(新規創業を含む)
- ・地域の中核拠点の整備 →峰町歴史民俗資料館  
→対馬市博物館(仮称)建設後の収蔵品再配置による空き室利用を想定(複合施設化)
- ・スポーツ施設利用者の施設間送迎サービス →ほたるの湯・ファミリーパークと連携
- ・三根・吉田の農業を活かしたおもてなし →地域農家と連携(体験農業、アスリートフード開発)
- ・エリア間及びゾーン間の送迎サービス拠点 →交通事業者等との連携

## ②-2. 歴史と花畑の憩いゾーン

- ・花畑スポットの整備 →青海の段々畑の利活用、美観に配慮した害獣防護柵
- ・地域の中核拠点の整備 →木坂御前浜園地の利活用  
→キャンプ場、トイレ、案内板等
- ・民泊施設の整備 →空き家の利活用  
→地域の民泊経営者支援(新規創業を含む)
- ・リトリートフィールドの整備 →野鳥の森、海神神社、木坂の海岸の利活用
- ・地域のスローフード提供施設の整備 →地元婦人部との連携(“本物の”せんだんごを提供する茶屋等)
- ・歴史探訪機能の強化 →歴史スポット間の誘導サイン、神社めぐりコースの整備
- ・Wi-Fi 環境の整備 →青海の段々畑、木坂御前浜園地、野鳥の森

## ②-3. 星空とホテルの満喫スポット

- ・星空やホテルを満喫できるレストランや宿泊施設の整備 →耕作放棄地の活用  
→仮設の移動式農家レストラン、グランピング等



### ③ 岬のお散歩エリア

対馬地域商社を核として、サイクリングやトレッキングなどによる仁位と連携した交流拡大を図るエリア

#### ③-1. 食のおもてなしとリフレッシュゾーン

- |                  |  |
|------------------|--|
| ・地域の中核拠点機能       | → 対馬地域商社と連携、旧豊玉町振興公社の活用<br>> 食品開発、食品加工体験、加工品販売等<br>> 新鮮な海産物を提供できる飲食店の整備<br>(リゾート食、漁協と連携)<br>> 話題性のあるトイレや休憩施設整備 |
| ・リゾートフィールドの提供    | → 旧豊玉町振興公社の敷地を利活用  |
| ・宿泊機能の強化         | → 空き家の利活用<br>> 地域の民泊経営者支援(新規創業を含む)   |
| ・大石浦砲台へのアクセス性の向上 | → 大石浦砲台までのルート新設  |
| ・Wi-Fi 環境整備      | → 対馬地域商社   |

#### ③-2. 島と夕日のやすらぎゾーン

- |                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| ・写真スポットなどの案内施設の充実                    | → 綱島の夕日・ゴリラ島が見える場所  |
| ・地域の中核拠点機能                           | → 大綱の空き地の利活用<br>> 新鮮な海産物を提供できる飲食店の整備(漁協と連携)<br>> 話題性のあるトイレや休憩施設整備 |
| ・漁業体験民泊の強化                           | → 民宿と連携<br>> 定置網体験<br>> 空き家の利活用                                   |
| ・漁業関連アクティビティの創出<br>> 湾内に釣り堀(釣れた魚で料理) | → 釣り関連の整備<br>地域の民泊経営者支援(新規創業を含む)<br>漁協と連携                         |
| ・海洋生態の体験機能                           | → 綱浦のサンゴ礁<br>(世界最北端の「サンゴ礁」生息域の保全、活用)                              |
| ・Wi-Fi 環境の整備                         | → 綱島の夕日・ゴリラ島が見える場所、中核拠点   |

#### ③-3. 岬の魅力案内・休憩スポット

- |  |                                     |
|--|-------------------------------------|
| ・立ち寄りの魅力創出 > 岬カフェの整備   | } → 廻の県道 232 号沿道の<br>空き地利活用         |
| ・サイクリング・トレッキング支援機能<br>> サイクルスタンドや自動販売機等、休憩機能<br>> サイクリングやトレッキングコース誘導などの案内板等の設置 |                                     |
| ・歴史案内機能の強化   |                                     |
| ・Wi-Fi 環境の整備   | → 廻の鯨組墓地等、将来的な文化財指定を目指した<br>歴史資源の整備 |
|  | → 観光スポット等の近辺を重点的に整備                 |

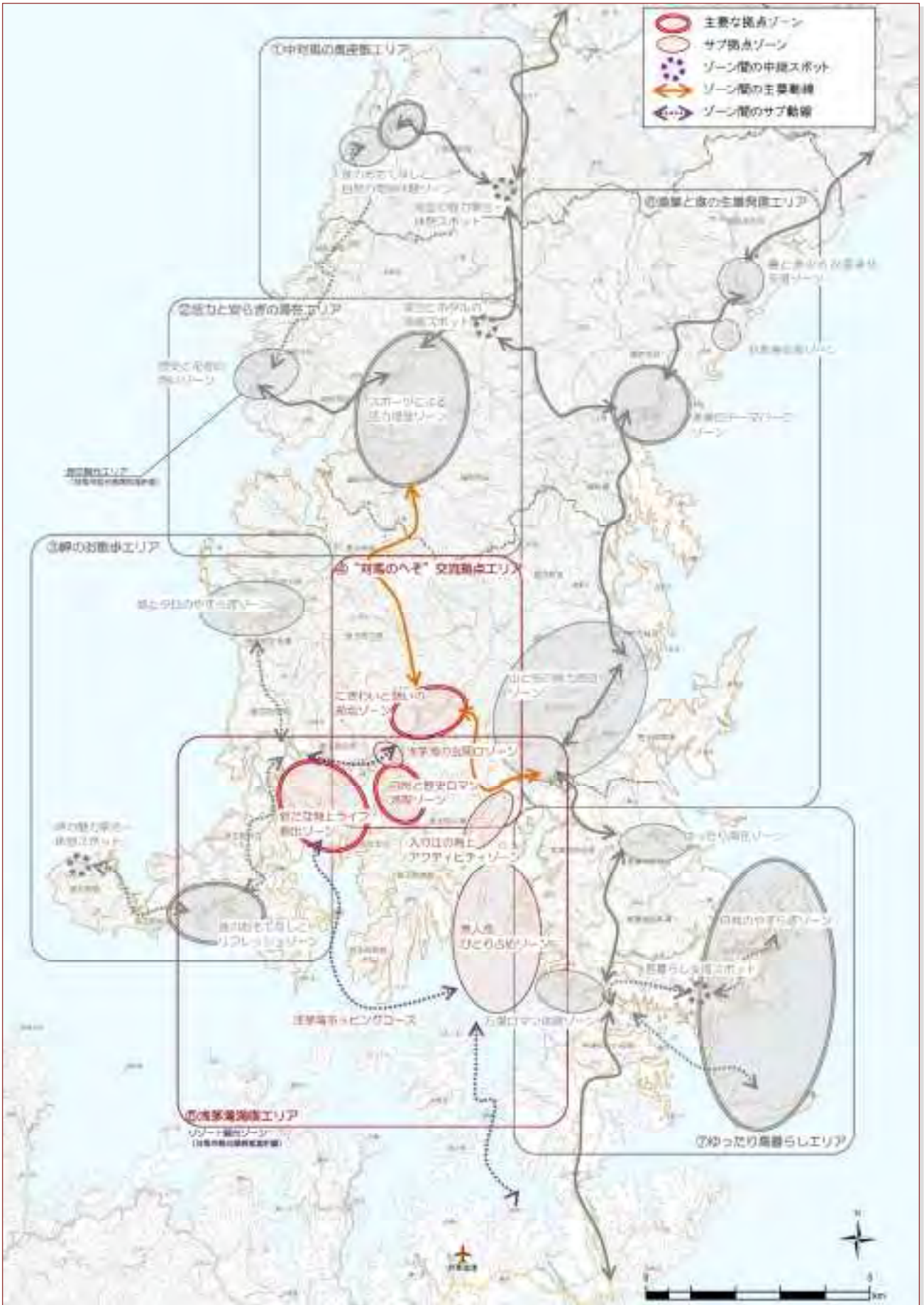


(2)センター地区のエリアとゾーニングの考え方

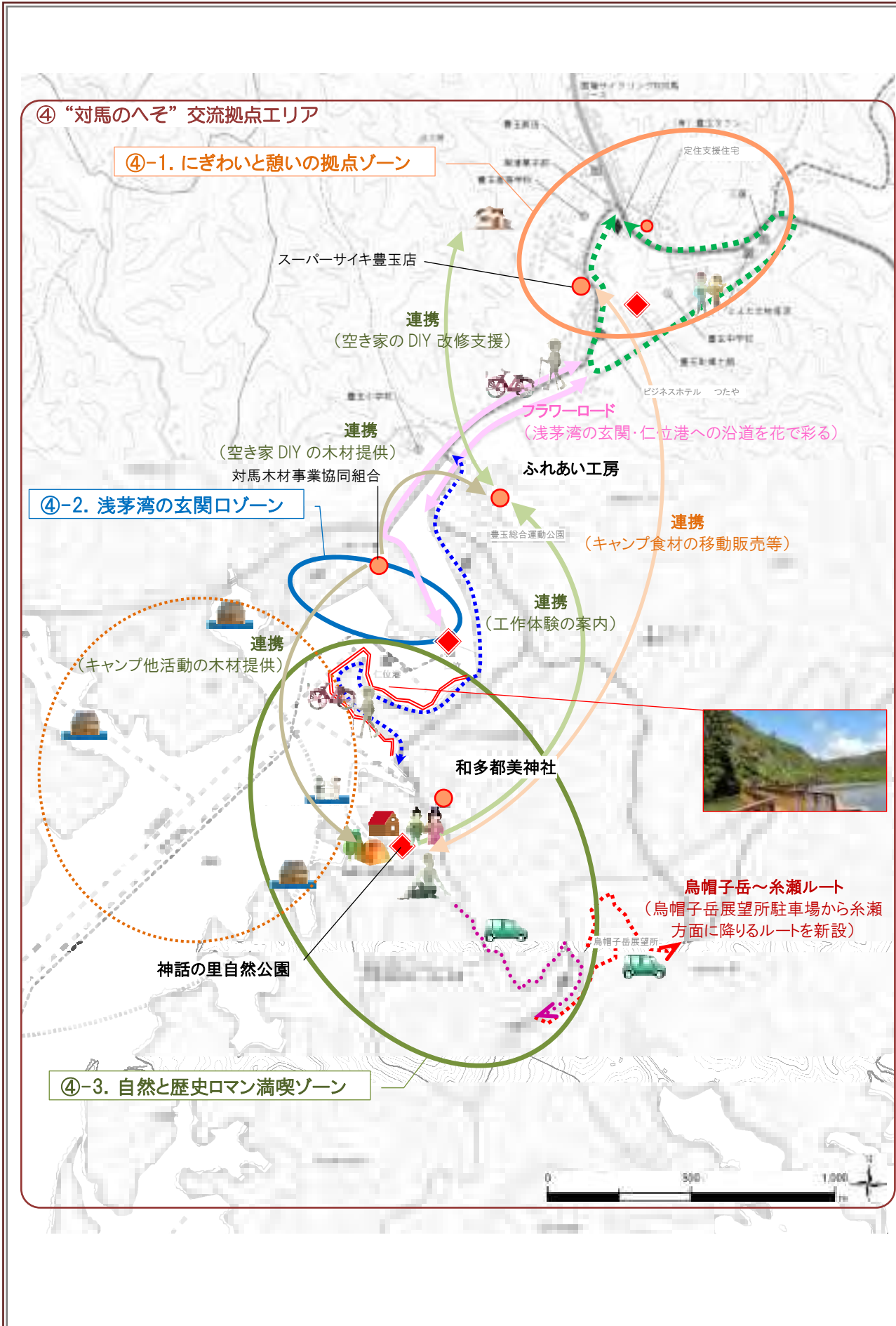
1)センター地区のエリアとゾーニングの考え方

④ “対馬のへそ” 交流拠点エリア	
④-1. にぎわいと憩いの拠点ゾーン	仁位市街地
地元の事業者や地域住民と連携し、食事・買物・宿泊等の施設を充実させ、中心拠点としてのにぎわいや地域コミュニティの憩いの場を創出するゾーン	
④-2. 浅茅湾の玄関口ゾーン	仁位港周辺
渡海船乗り場周辺に誘客性のある施設を整備し、にぎわいを創出することにより、浅茅湾の観光周遊を促進するゾーン	
④-3. 自然と歴史ロマン満喫ゾーン	神話の里周辺
歴史資源を活用した新たな観光の場を創出するとともに、自然を満喫できるアクティビティやリトリートを楽しめる場として、さらなる滞在交流等を促進するゾーン	
⑤浅茅湾満喫エリア	
⑤-1. 新たな海上ライフ創出ゾーン	仁位浅茅湾
仁位周辺の事業者や神話の里と連携しながら、波穏やかな浅茅湾の環境を活かした新たな楽しみを創出するゾーン	
⑤-2. 入り江の海上アクティビティゾーン	和板浦
波が穏やかであり、かつ地域の漁業や船舶の航行を阻害しない入り江を活用した海上のアクティビティを提供するゾーン	
⑤-3. 無人島ひとり占めゾーン	浅茅湾一円
浅茅湾に点在する無人島を活用したアクティビティやリトリートを楽しめる場として、新たなプランを提供するゾーン	
⑤-4. 浅茅湾ホッピングコース	浅茅湾一円
浅茅湾一円の漁港を活用し、海から各地域を巡りながら魅力を体験するゾーン	

■ センター地区のエリアとゾーニングの関係



2)センター地区のエリア別構想図





## ④ “対馬のへそ” 交流拠点エリア

中対馬の中心として積極的な誘客と他のエリアの情報発信や連携を図るエリア

## ④-1. にぎわいと憩いの拠点ゾーン

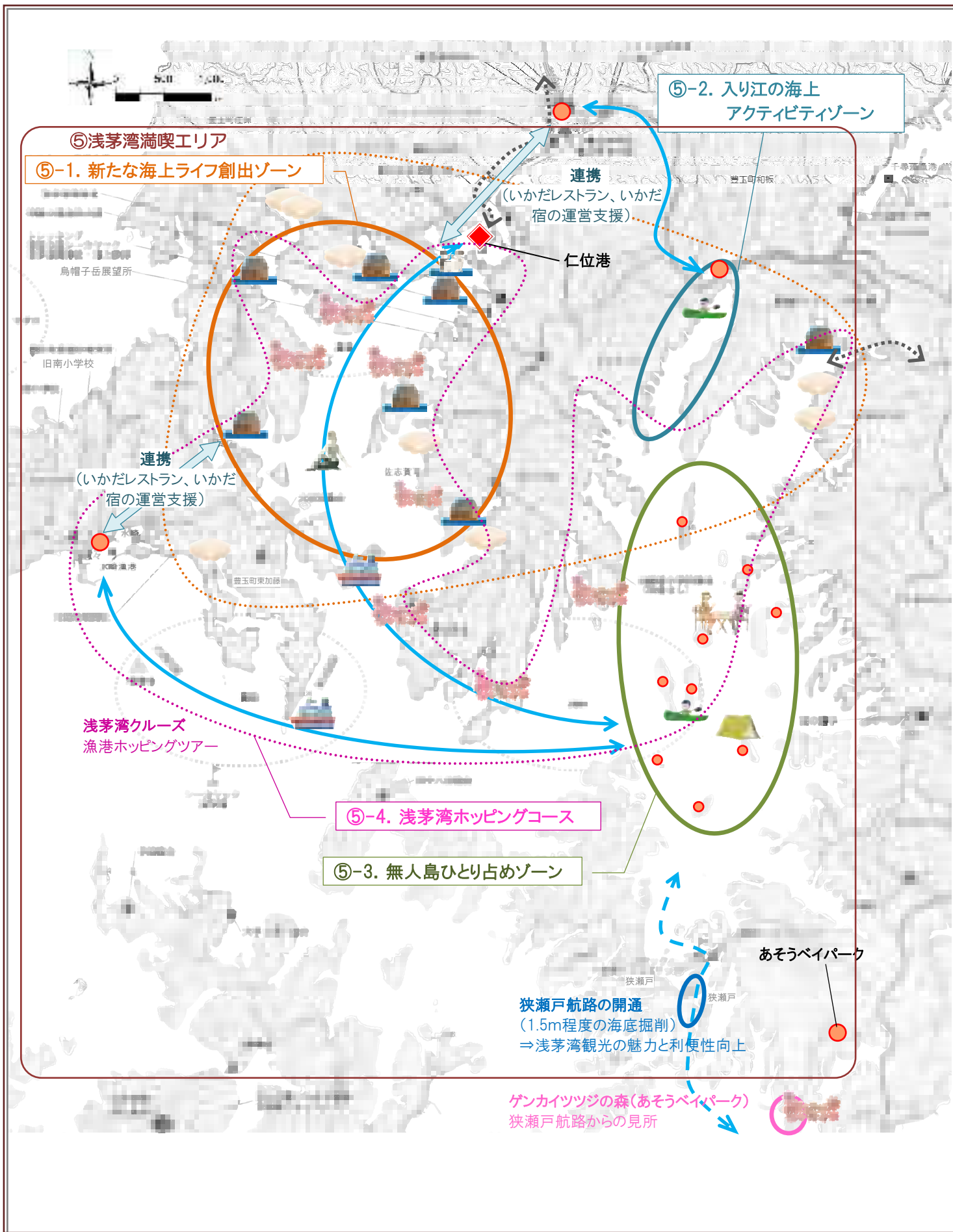
- ・まちなかの沿道景観の魅力と回遊性向上 → 仁位の中心部の道路及び沿道環境  
 > 川沿い歩道のライトアップ、沿道の飲食店等の立ち寄り向上等
- ・交流と情報提供の寄り合い処 → 空き家を活用した情報交流拠点、トイレ、Wi-Fi 環境の整備
- ・飲食提供機能の強化 → 海鮮料理、リゾート食、地元の母の味等の選択肢  
 > 地域の共同キッチン・食品加工所を整備  
 > 神話の里キャンプ場への食材・料理提供拠点
- ・宿泊機能の強化 → 空き家を活用した民泊施設  
 > 地域の民泊経営者支援(新規創業を含む)
- ・まちなかの情報インフラの強化 → まちなか～仁位港にかけての Wi-Fi 環境の整備
- ・中対馬の案内・周遊機能の強化 → 案内所、レンタサイクルスポット、サイクルマップ
- ・中対馬の歴史探訪拠点 → 豊玉町郷土館を活用したディープな歴史探訪機能  
 > 対馬市博物館(仮称)との差別化
- ・創業・雇用機会の創出機能 → 空き家を活用した共同ワークスペース  
 > DIY 体験スペース、長期滞在拠点等

## ④-2. 浅茅湾の玄関口ゾーン

- ・港湾景観の美化 → 渡船発着場のスポット整備  
 > 緑地(憩いの場)、きれいなトイレ、観光情報案内等
- ・地域産業の魅力紹介・連携機能の創出 → 林業関連事業者、水産関係飲食店  
 > 専門を活かした神話の里やふれあい工房との連携

## ④-3. 自然と歴史ロマン満喫ゾーン

- ・和多都美神社へのアクセス性の向上 → 散策・サイクリングの環境配慮型ルートの新設  
 > 車両交通との分離、新しい魅力創出  
 (豊玉総合運動公園グラウンド～カラネコの鼻～玉の井)
- ・宿泊機能の強化 → 神話の里自然公園  
 > コテージの増設  
 > オートキャンプサイトの新設、遊具の更新  
 > グランピングの新設
- ・アクティビティ機能の強化 → 神話の里自然公園  
 > 憩いの家 ⇒ 物販機能  
 > 古民家(ふれあい交流棟、管理棟) ⇒ 宿泊、神話コスプレ体験  
 > 浮き桟橋の整備  
 ⇒ 海上マーケット(海からキャンプ食材を調達)  
 > 芝生広場 ⇒ ジップライン(アクティビティの新たな目玉)
- 烏帽子岳展望所 > ドローンを活用した VR 空中散歩  
 烏帽子岳ジップライン
- ・リゾート機能の創出 → 神話の里自然公園  
 > 憩いの家 ⇒ 屋内ヨガ・瞑想プラン
- 烏帽子岳展望所の広場を活用
- ・来訪者の利便性向上 → 屋外トイレ整備
- ・烏帽子岳へのアクセス性の向上 → 烏帽子岳～糸瀬ルートの新設(降りルート)  
 ※既存烏帽子岳ルート的一方通行化(登りルート)
- 車両とトレッキング・サイクリング動線の分離・整備



## ⑤ 浅茅湾満喫エリア

浅茅湾の魅力を最大限に引き出す新たなアクティビティ創出を図るエリア

### ⑤-1. 新たな海上ライフ創出ゾーン

- |                  |  |
|------------------|--|
| ・新たな飲食スタイルの整備・提供 | →いかだレストラン<br>> ポンツーン上に飲食機能を整備<br>※移動式キッチンで試験運用(実証実験)・検証  |
| ・新たな宿泊スタイルの整備・提供 | →いかだ宿<br>※いかだレストランの検証を受け、ポンツーン上の<br>仮設宿泊を検証し、最終的に常設の「いかだ宿」<br>の整備を目指す  |
| ・真珠ツーリズムの推進      | →浅茅湾一円の真珠養殖事業者と連携し、後継者<br>育成を兼ねた職場・加工体験を実施<br>中～長期宿泊と連携(空き家の利活用、民泊等)   |
| ・新たな海上の魅力の創出     | →渡海船の運航と組み合わせたプログラムの整備<br>> 船上ヨガ、船上レストラン<br>→ゲンカイツツジの咲く環境整備<br>> 海から眺める花の彩り、船上からの「ミッカビ※」<br>※旧暦3月3日に行われるゲンカイツツジの花見 |

### ⑤-2. 入り江の海上アクティビティゾーン

- ・気軽に始められる海上アクティビティの創出→シーカヤック、SUP、水上自転車等のフィールド  
 > 受け入れ場所や機材等拠点の整備  
 ※養殖場や船舶の往来がない入り江を活用

### ⑤-3. 無人島ひとり占めゾーン

- ・無人島の上陸体験  
 →浅茅湾に点在する無人島  
 > 船とシーカヤックでの上陸可能ポイントの検討  
 > 無人島女子会プラン、無人島一泊プラン

### ⑤-4. 浅茅湾ホッピングコース

- ・浅茅湾の各所を周るコースの設定  
 →浅茅湾に港を持つ各集落  
 > 各港でそれぞれ一泊する浅茅湾クルーズ  
 (2~3泊×複数コース)  
 > 各集落でそれぞれのゾーンの特色を活かした特有の  
 おもてなし環境を整備  
 ※宿泊、見所、食事、土産を各港で設定

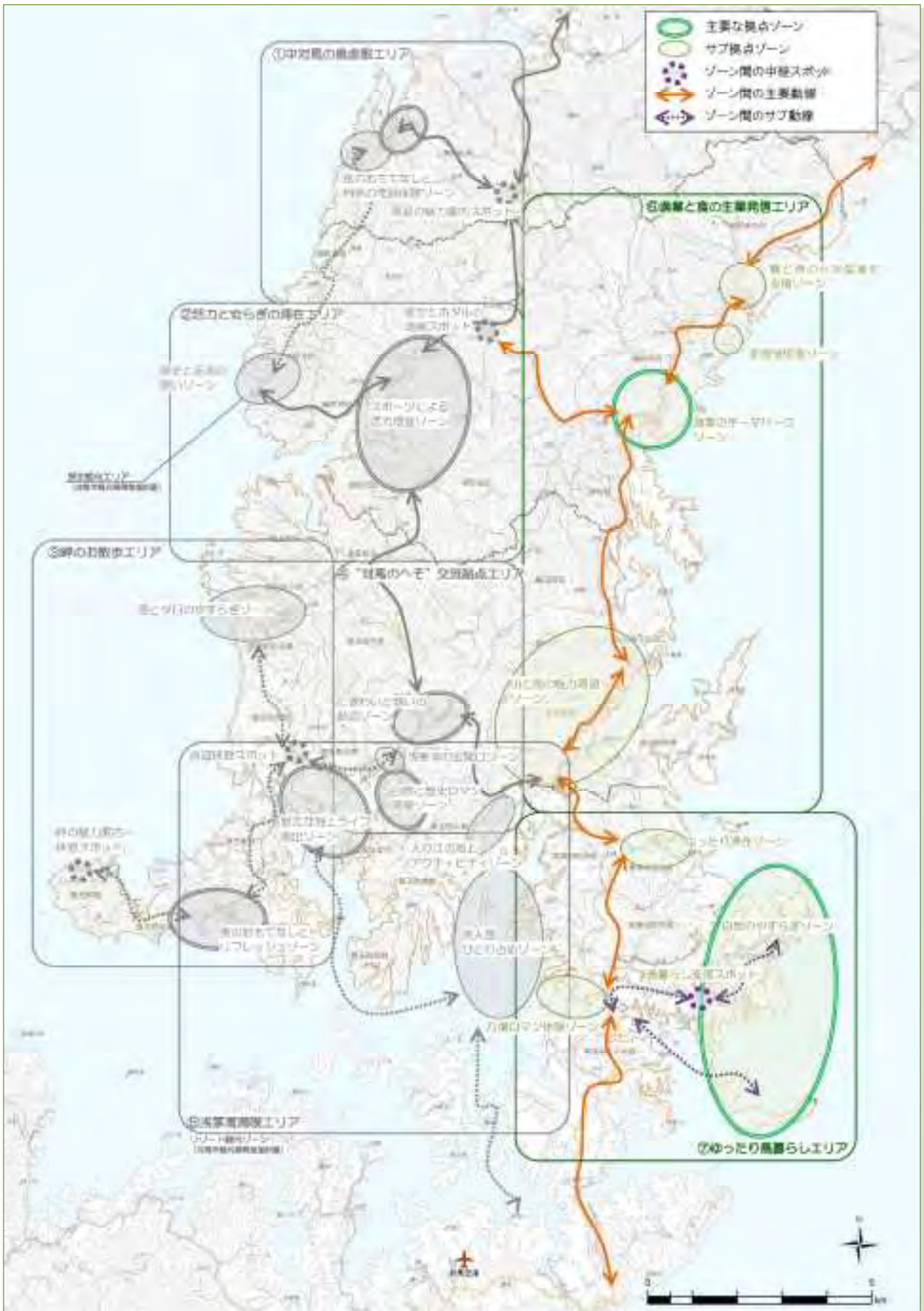


(3) イースト地区のエリアとゾーニングの考え方

1) イースト地区のエリアとゾーニングの考え方

⑥ 漁業と食の生業発信エリア	
⑥-1. 農と漁の6次産業化支援ゾーン 地域活性化の拠点として、近隣の農業や漁業と連携した6次産業化の積極的な支援等を図るゾーン	志多賀周辺
⑥-2. 新産業促進ゾーン 峰港後背部の広大なオープンスペースを活かし、国や県と連携しながら中対馬東海岸の中継拠点として新たな産業の誘致・創出、行政機関の誘致等を促進するゾーン	峰港
⑥-3. 漁業のテーマパークゾーン 東海岸屈指の漁港である佐賀港の活力をより一層引き出し、漁業を核として浜の活性化と交流人口の拡大を促進するゾーン	佐賀市街地
⑥-4. 山と海の魅力周遊ゾーン 千尋藻や仁位の市街地を拠点として海岸線や森林トレッキングの整備を図り、手軽に楽しめるアクティビティを創出するゾーン	千尋藻～仁位周辺
⑦ ゆったり島暮らしエリア	
⑦-1. ゆったり滞在ゾーン 地元の事業者や地域住民と連携し、空き家を活用した宿泊施設等を充実させ、島暮らしを体験することができるゾーン	賀谷漁港周辺
⑦-2. 自然のやすらぎゾーン 赤島や黒島等の自然を活用したアクティビティやリゾートを楽しめる場として、滞在交流等を促進するゾーン	小船越～赤島～黒島
⑦-3. 島の周遊拠点スポット 南部からの玄関口であることから、中対馬の案内やサイクリングコース等の案内誘導を行うとともに、サイクリング等の途中休憩ができるスポット	鴨居瀬周辺
⑦-4. 万葉ロマン体験ゾーン 浅茅湾とのつながりを活かし、遣唐使の時代を想起させる体験を提供するゾーン	西の漕出周辺

■イースト地区のエリアとゾーニングの関係



2) イースト地区のエリア別構想図





## ⑥漁業と食の生業発信エリア

地域に根ざした生業強化と新たな産業創出・誘致等によって地域の生活基盤を拡充するエリア

### ⑥-1. 農と漁の6次産業化支援ゾーン

- ・地域の6次産業化支援拠点の整備 → 旧志多賀小学校
  - ＞ 漁港と集落に近接した旧小学校を活用
  - ＞ 地域住民が気軽に利用できる共同キッチン設備
  - ＞ 宿泊受け入れを整備することで、6次産業体験を提供

### ⑥-2. 新産業促進ゾーン

- ・新規産業の誘致
  - 峰港後背部の広大なオープンスペースを活用
  - ＞ 県と連携し、対馬の東海岸の中継拠点としての整備を図る
  - ＞ 東海岸活性化を見据えた“対馬ならではの”水族館の整備
    - ※ 漁の生業が見える水族館
  - ＞ 湾を活かしたオープン型いるか水族館、等
- ・国の行政機関の誘致
  - 峰港後背部の広大なオープンスペースを活用
  - ＞ 有人国境離島振興法を活用した国の行政機関の誘致
    - ※ 高齢受刑者の留置所(更生施設)、沿岸警備施設等
- ・県と連携した高速船等の就航検討 → 東海岸の海上交通ルート整備と商業施設の誘致

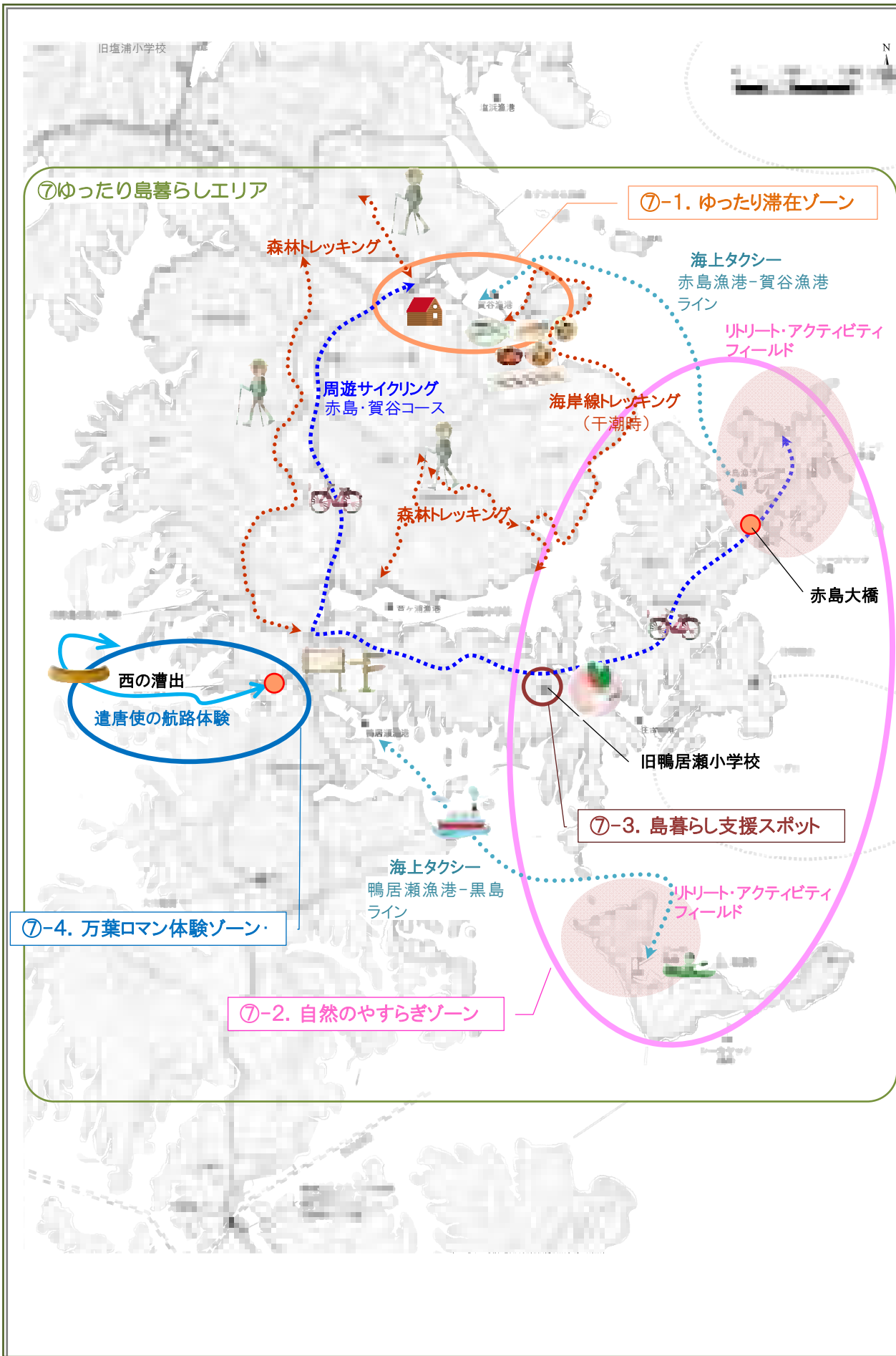
### ⑥-3. 漁業のテーマパークゾーン

- ・浜の活性化促進
  - 東海岸屈指の漁港である佐賀漁港を活用
  - ＞ 現在の朝市の積極的なPRと運用の強化
- ・港湾区域の再整備
  - 浜の活性化と交流人口の拡大を図るフィッシャリーナ構想<sup>※</sup>
  - ＞ 漁業と海洋性レクリエーションの融合を図る施設の整備
  - ＞ 交流拠点、遊漁船、魚食のテーマパーク
  - ＞ “佐賀のたいやき”や“バリカツ”のような地域発の名物の開発
- ・商業拠点機能の強化
  - ハートランドの拡充(地域住民と観光客が共存できる施設)
- ・公衆便所の整備
  - 周遊利便性の向上

### ⑥-4. 山と海の魅力周遊ゾーン

- ・森林と海岸線のトレッキングコース整備
  - 旧塩浦小学校を活用した周遊拠点
  - トレッキングを楽しめる林道の活用
  - 千尋藻周辺の民泊・民宿・飲食等との連携
    - ※ 民泊吉栄、ぎんなんの宿、民宿浦浜等
  - 豊玉の猪垣周辺の整備

※「フィッシャリーナ」とは、漁港区域内の遊漁船等(プレジャーボート)を漁船と分離して収容するための施設とその利用者のためのサービス、安全施設などを兼ね備えた漁港区域内の施設の総称(フィッシュ[魚]とアリーナ[劇場]を合わせた造語)で、漁港漁村という豊かな自然環境を背景として魚を中心に人々が集まる所(交流の場)をイメージしています。



## ⑦ ゆったり島暮らしエリア

離島の中の”島”ならではのスローな魅力を売りにした新たな価値創出を図るエリア

## ⑦-1. ゆったり滞在ゾーン

- |               |   |
|---------------|---|
| ・地域のおもてなし機能   | → 賀谷を中心とした地域の連携<br>> 新鮮な海産物を提供できる飲食店の整備(漁協と連携)<br>> 話題性のあるトイレや休憩施設の整備 |
| ・宿泊機能の強化      | → 民泊施設・お試し居住施設の整備<br>> 空き家の利活用<br>> 地域の民泊経営者支援(新規創業を含む)               |
| ・トレッキング等環境の整備 | → 林道の舗装、海岸線の鎖場、休憩施設等  |
| ・Wi-Fi 環境の整備  | → 民泊施設や飲食店  |

## ⑦-2. 自然のやすらぎゾーン

- |                    |  |
|--------------------|--|
| ・写真スポットなどの案内施設の充実  | → 赤島への入口部、赤島大橋                               |
| ・リゾートフィールドの創出      | → 赤島、黒島の海岸部の利活用<br>> 製塩所との連携(リゾートフードの開発・提供)  |
| ・アクティビティフィールドの創出   | → 赤島、黒島の海岸部の利活用                              |
| ・宿泊機能の創出           | → 空き家の利活用、地域の民泊経営者の創業支援<br>> しま暮らし(長期滞在)受け入れ |
| ・話題性のあるトイレや休憩施設の整備 | → 赤島海岸近くの空き地の利活用                             |
| ・Wi-Fi 環境の整備       | → 赤島大橋                                       |

## ⑦-3. 島暮らし支援スポット

- |                  |  |
|------------------|--|
| ・地域の魅力 PR 機能     | → 旧鴨居瀬小学校の利活用<br>> お試し居住等の案内機能<br>> 特産品・農産物販売所の整備<br>> 話題性のあるトイレの整備<br>> 自然の安らぎゾーンの魅力紹介(赤島・黒島) |
| ・地域の島暮らし支援機能の複合化 | → 旧鴨居瀬小学校の利活用<br>> 買い物、集配、寄り合い、その他サービスの集約  |
| ・Wi-Fi 環境の整備     | → 旧鴨居瀬小学校  |

## ⑦-4. 万葉ロマン体験ゾーン

- |                  |  |
|------------------|--|
| ・西の漕出入り口部の利便性向上  | → 駐車スペース、トイレの拡充・再整備  |
| ・新たな体験アクティビティの創出 | → 西の漕出船泊まりの利活用(遣唐使の航路体験)<br>> 西の漕出からの遊覧航路の整備<br>> 浅茅湾満喫エリアの無人島ひとり占めゾーンとの連携 |